

気候変動の影響を踏まえたまちづくりを考えてみませんか？ ～12月15日、気候講演会を開催～

気候変動に伴う高潮による浸水リスクの増大や海岸浸食などに着目し、その影響や対策などについて講演を行います。

また、専門家や大学生が参加し、気候変動の影響を踏まえた「うみべのまちづくり」について、パネルディスカッションを行います。

気候講演会「気候変動への対応～うみべのまちづくり～」

1. 概要

気候変動に伴う海面水位の上昇や台風の将来変化等により、日本の沿岸部では高潮による浸水リスクの増大や海岸浸食などの影響が懸念されています。

本講演会では沿岸域に着目し、気候変動とその影響、適応策などについて専門家から講演いただきます。

またパネルディスカッションでは、専門家とともに観光学を学ぶ大学生が参加し、気候変動の影響を踏まえた「うみべのまちづくり」について、特に防災と観光の観点から議論します。

- 日時 令和4年12月15日(木)13時00分～15時00分(開場12時30分)
- 場所 一橋講堂(東京都千代田区一ツ橋2丁目1-2 学術総合センター 2F)
- 開催方式 対面方式及びYouTube配信の併用(いずれも参加費無料)
- 主催 気象庁
- 協力 国土交通省港湾局、東洋大学
- 後援 文部科学省、環境省、(一財)日本気象協会、(一財)気象業務支援センター、地球ウォッチャーズ-気象友の会-

※一橋講堂における対面方式の参加を希望される場合は、事前のお申し込みが必要です。お申し込み方法、YouTubeリンク、講演内容等の詳しい情報はこちらをご覧ください。

(気候講演会ホームページ)

https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/climate_lecture/index.html

※講演やパネルディスカッションの詳細については、決定次第上記の気候講演会ホームページに掲載いたします。

2. 登壇者

○講演者

- ・森 信人（京都大学防災研究所 副所長・教授）
- ・伊藤 直樹（国土交通省港湾局海岸・防災課 課長補佐）
- ・笹野 大輔（気象庁大気海洋部気象リスク対策課気候変動対策推進室 気候リスク対策官）

○パネルディスカッション参加者

- ・森 信人（京都大学防災研究所 副所長・教授）
- ・栗原 剛（東洋大学国際観光学部国際観光学科 教授）
- ・東洋大学国際観光学部国際観光学科 学生代表
- ・伊藤 直樹（国土交通省港湾局海岸・防災課 課長補佐）
- ・笹野 大輔（気象庁大気海洋部気象リスク対策課気候変動対策推進室 気候リスク対策官）

問合せ先 大気海洋部 気象リスク対策課 気候変動対策推進室 須藤、町田
電話 03-6758-3900（4110、4113）